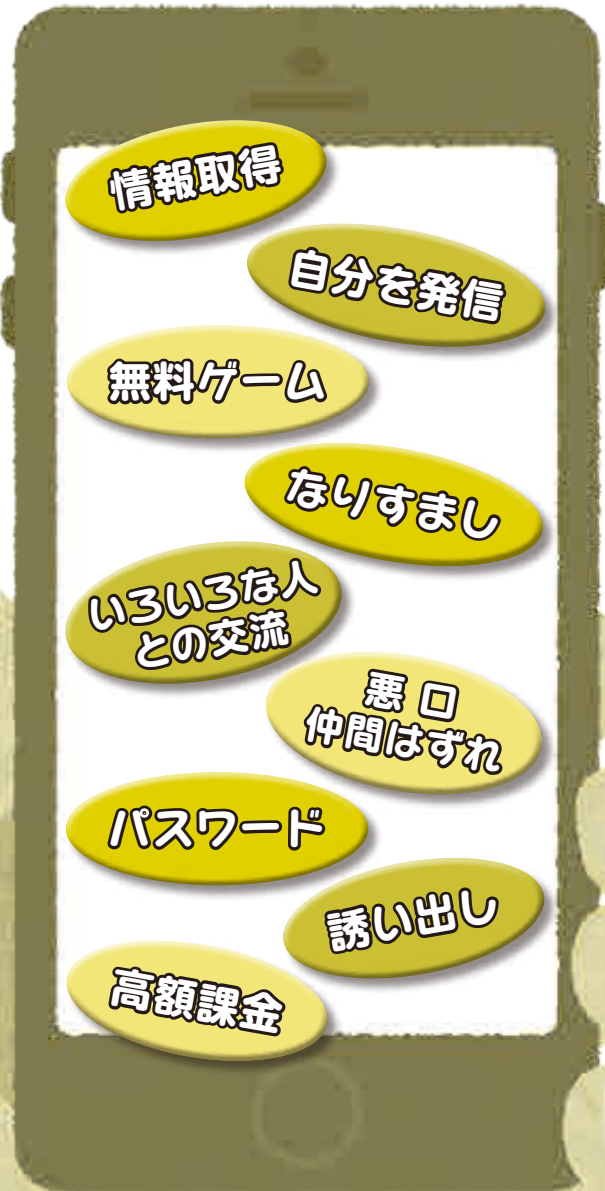


ひまわり



大人が変われば子どもも変わる
「便利で楽しいスマホには
キケンもいっぱい……！」



スマートフォンやSNSは、正しく使えば
これほど便利で役立つものはありません。
しかし、使い方によっては、知らず知らずのうちにキケンという
大きな落とし穴にはまってしまうかもしれません。
実際にあったトラブルを例に、スマートフォンやSNSを安全に使う方法を
いっしょに考えてみましょう。



©むさしのフロントあさか

家庭での
スマホのルールは
ありますか？

スマホを使いこなそう！

「どうしよう…」にならないために！！

ネットでの 出会い

SNSに悩みを投稿していたHさんには、いつも話を聞いてくれる
同い年の子がいます。写真も交換するほどの仲良し。今度**実際に
会って遊ぶ**ことにしました。
実際に待ち合わせ場所に行くと、そこにいたのは写真と全く違う人！
その人にHさんは無理やり車に乗せられそうになってしまいました。

全て架空のプロフィールでネットを利用し近づいてくる人もいま
す。DMやメッセージアプリの交換など個人的なやりとりには気を
つけましょう。
軽い気持ちで会ったつもりが、薬物や誘拐、ストーカーなどの犯
罪被害に繋がる場合もあり危険です。
また、「自撮り」の送付は絶対にやめましょう。一度ネットに
出回った写真を消すことはほとんど不可能と言われています。



じょうほう 情報発信

Sさんは仲のいい友達だけでやっているSNSで、「映え」を期待して
制服を着たまま**立ち入り禁止の場所で写真を撮って投稿**しました。
**しかし、あっという間に拡散してしまい、賠償請求をされただけ
ではなく、学校や名前が特定され、抗議やいたずらの対象になって
しまいました。**

ネットに投稿する際は個人情報の扱いには十分注意しましょう。
「友達しか見てないから…」と思ってしまうのは間違いです。
顔が写ってなくても、制服や背景から個人が特定されてしまう
こともあります。
もちろん、投稿するしないに関わらず、やっていけないことはやっ
ていけません！



SNSでの 悪口

クラスメイトで盛り上がるグループトーク。
ある日、Tさんは**スタンプの付け忘れ**で冷たい言い方をしたと捉
えられてしまいました。
誤解を解こうとしてもトークは反応なし。
**クラスメイトはTさんを仲間はずれにして別のグループを作り、
そこでTさんの悪口を言い合っていました。**

文字だけのコミュニケーションでは、受け取り方のすれ違いが起
こりやすいものです。
嫌な気持ちになっても感情をすぐにぶつけないで、ひと呼吸して考
えてみましょう。
また、多くのSNSサービスでは「誹謗中傷禁止」の利用規約が
あります。相手の人格を否定する言葉は批判ではなく、誹謗中傷です！



お金の トラブル

**お母さんのスマホを借りてゲームをしているKさん。有料アイテ
ムを購入するときはお母さんに相談する約束でした。**
ある日、お母さんが請求書を見ると想像した以上の高額請求
がきてびっくり。
**Kさんはお母さんにロック解除してもらった後、内緒でアイテム
をたくさん買っていました。**

高額課金を防ぐためにはアプリ内で登録できる課金の上限設定
や、プリペイドカードなどを上手に使いましょう。
また、「IDとパスワード登録で無料で課金アイテムゲット！」
という甘い言葉に注意してください。パスワードを教えてしまうと
アカウントが乗っ取られ、悪用されてしまうかもしれません。



総務省「インターネットトラブル事例集(2020年版)」を参考に、朝霞市青少年育成市民会議が作成しました。



他にも、陥りやすいスマホやSNSに関するトラブルがあります。
総務省「インターネットトラブル事例集」を確認してみましょう。
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html



結
び
に

スマホ一つで簡単に調べ物ができるようになり、海外旅行に行ったような気分にもなれます。
また、コロナ禍において学校でもSNSを活用した授業や連絡などが多くなり、子どもたちにも
より身近なものになってきました。
しかし、大人も気づかないうちにスマホで危険な目に遭ってしまうことも事実です。一寸先は闇の
世界が待っているかもしれません。親子で話し合って、スマホを使う時のルール作りや個人情報の
扱い方について考えてみましょう。そして、困ったことがあれば大人に相談しましょう！

日常の 小さな感動 大切に (令和2年度ふれあい標語 最優秀作品)

こまったら

電話やメール、チャットなどを使って、相談できる窓口があります。1人で抱え込まず、
相談してみましょう！ ※相談受付時間や相談の仕方は、各ホームページを確認してください。

削除依頼等に関する相談

インターネット違法・有害
情報相談センター
(法務省支援事業)



誹謗中傷や人権に関する相談

インターネット
人権相談受付窓口
(法務省)



お金に関するスマホのトラブル

消費者ホットライン
(消費者庁)



子育てや親子関係の悩みなど

親と子どもの
悩みごと相談@埼玉
(埼玉県)



日常の 小さな感動 大切に (令和2年度ふれあい標語 最優秀作品)

賛助会員を募集しています

市民総ぐるみの青少年健全育成を推進するため、当会議の目的に賛同してくださる団体・個人を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

会費

団体会員・年額一口……5,000円

個人会員・年額一口……1,000円

賛助会員（個人）

新井 斐子	飯野 充子	石原 和紀	石原 寿恵
石原 博	市川 陽三	稲田 弘美	稲田 道子
内田 功	内田藤五郎	大畑 房江	加登 京子
金子 晃巳	金子 和子	金子 和人	金子 高也
金子智恵子	金子 雅美	金子 幸男	金子友里恵
神田 和子	菊池ユキエ	木村 直美	久保 美義
小暮眞一郎	小峰 保夫	斉木由紀子	斎藤 一男
斎藤満寿子	佐久 逸雄	佐久ユキ子	佐々木勝江
佐藤 明	佐藤みえ子	塩味 光夫	獅子倉康治
渋谷 正司	志摩 範夫	清水 繁雄	鈴木 静江
鈴木 昭八	鈴木千栄子	鈴木 俊明	鈴木 秀顕
鈴木 文明	鈴木 泰代	関口 博信	高木 信幸
高橋昭二郎	堤 和子	中原恵美子	中村加津雄
南條 喜明	橋本 一男	比留間五郎	比留間藤昭
比留間光子	星野 隆	間明田君子	茂木 善行
本橋 輝男	山下 弘子	芳野 繁信	渡邊 俊夫

賛助会員（法人）

緑ヶ丘親交会	東南部子ども会 育成会	滝の根保育園	浅川ファーム
有限会社 丸源	おれんじゆめ 保育園	駅前おれんじ ベビー保育園	

個人会員64名、団体会員7団体(令和2年10月31日現在)

※敬称略、五十音順

令和2年度「ふれあい標語」入賞作品

最優秀賞	日常の 小さな感動 大切に (応募テーマ「感動」)	朝霞第二 小学校6年	すずき 鈴木 はな 花果
●テーマ 感動			
佳作	生きている 生きている事に 意味がある	朝八小 6年	いまなり けいと 今成 圭翔
佳作	発見だ 自分のいいとこ 見つけたよ	朝二小 3年	すぎやま まさき 杉山 雅紀
佳作	感動は わすれられない たから物	朝二小 4年	しまづ よしの 島津 佳乃
●テーマ 家族			
優秀賞	言えるかな 日々の感謝の ありがとう	朝三中 3年	たなか れお 田中 伶旺
佳作	伝えよう 家族のみんなに 感謝の言葉	朝三小 3年	さとう だいち 佐藤 大地
佳作	あたりまえ だけど感謝 伝えなきゃ	朝六小 6年	いぶくろ なつき 衣袋 夏輝
佳作	家族なら えがおもなみだも わけあえる	朝八小 3年	あべ ゆみ 阿部 由実
●テーマ 友達			
優秀賞	見つけよう 悪いとこより いいところ	朝二小 4年	せきね そうた 関根 壮泰
佳作	君の色と ぼくの色 まぜればすてきな 色になる	朝一小 6年	ひるかわ けんしん 肥留川 健心
佳作	それだめと いえる友だち 真の友	朝五小 4年	いけだ さ 池田 咲希
佳作	コロナでも 心の距離は 変わらない	朝三中 1年	とがし ことの 富樫 琴乃

※敬称略

2,580点の応募作品の中から最優秀賞に輝いた作品は垂れ幕にして学校に設置される他、ポスターを市内公共施設に掲示します。

たくさんのご応募ありがとうございました！



編集委員の一言

■スマホの使い方、恥ずかしながら小学4年生の孫の方が遙か先を行ってます。生活様式も様変わり。チョッと注意すれば、そんなの「古いよー」確かに。
(夕)

■コロナという目に見えない物に怯え不安を感じる日々の中、同じ目に見えない物だけに心に響く大切な物がたくさんある事に気づかされているこの頃です！
(九)

■コロナ禍の中、オンラインで日本各地の方々と繋がった。しかし予期せぬ海外からのコメントや誘惑が続々とくる。見えない世界の怖さを感じるこの頃です。
(三)

■難しいですが、ネットのリスクについてよく理解し、「わが家のインターネットルール」をお子さんと一緒にぜひ作っていただきたいと思っています。
(お)

会長のつぶやき

『いじり』と『いじめ』
「いじり」は、日々テレビを見ると、マンガや司会者の芸人たちが視聴者を笑わせ楽しませてくれている。私たちの生活でも学校や職場、スポーツクラブなどで、コミュニケーションの一つとなっている面がある。でも、いじられる側は笑って流せることも多いが、『いじめ』られたような嫌な気分になることもある。『いじり』と『いじめ』の区別はどこにあるのだろうか、また嫌な気分にならない『いじり』とはどんなコミュニケーションになるのか考えてしまつ。

朝霞市青少年育成市民会議
機関紙編集ボランティア募集

『ひまわり』の編集を
してみませんか？

朝霞市青少年市民会議では、機関紙『ひまわり』を編集する機関紙部会員を募集しています。6月・12月号発行のため、年に6～8回平日の日中、編集会議を行っています。任期は2年間です。詳しくは事務局までお問い合わせください。

ひまわり

第55号

発行

朝霞市青少年育成市民会議

事務局

朝霞市こども・健康部

こども未来課こども未来係

朝霞市本町1-1-1

☎048-463-2930(直通)

✉kodomomirai@city.asaka.lg.jp